

# DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

## CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区

大東ロータリークラブ

■ 事務所  
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10  
ポップタウン住道本館4階  
TEL: 072-875-1200  
FAX: 072-875-0590  
E-mail: office@daito-rc.org  
http://www.daito-rc.org/

■ 例会  
毎週火曜日 12時30分～1時30分  
〒574-0076 大東市曙町4-6  
大東市民会館 4階「大会議室」  
TEL: 072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



創立 1967年12月26日

■ 会長 藤本 和俊  
■ 幹事 高島 登  
■ 会報委員長 松原 清一

2012年～2013年度  
国際ロータリーのテーマ

### 奉仕を通じて 平和を

国際ロータリー会長  
田中 作次

平成 24 年 8 月 28 日

No. 2172 H24. 8. 21. (No. 2171 の例会記録)

#### 今週の卓話 (8月28日)

「 市政を顧みて 」

岡本 日出士 会員

#### 次週の予定 (9月4日)

仮「 青少年について 」

中 恒夫 会員

#### 先週の例会報告

##### ◆ 出席報告 (8月21日分)

会員数 44名 出席数 35名 欠席者1名  
特定免除 8名 その他免除 0名  
出席率 97.22%

前々回7月31日分

ホームクラブの出席者 39名 100.00%  
メイクアップの結果 39名  
特定免除 5名 その他免除 0名  
欠席者 0 修正出席率 100.00%

ゲスト

大東市スポーツ少年団 野球部会

会長 中村 重一 氏  
副事務局長 竹田 勉 氏

米山奨学生 付翠紅 (フ スイコウ) さん

#### 今月のテーマ

「会員増強および拡大月間」

#### ロータリーソング

「日も風も星も」 「四つのテスト体操」

#### ニコニコ箱

後面に記載



一週間例会が空くと久しぶりの感がありますが、その間にお盆が過ぎ、京都五山の送り火も終わり、第30回夏季五輪ロンドン大会も閉会しました。その間の14日にはこの大東市にも記録的短時間の大雨が降り、床上浸水20棟、床下浸水150棟と相当な被害がでましたが、皆様方は大丈夫だったでしょうか。



さてオリンピックの結果は皆様もご存知通り、日本勢は目標の金15個以上には大きく届くことはできませんでしたが、総メダル数38個の過去最多を獲得し、これは参加204ヶ国、地域の6番目、採用された26競技のうち半数の競技からのメダルという素晴らしい成果でありました。そして昨日には東京銀座でメダリストによる五輪凱旋パレードが開催され、沿道には50万人が詰め掛け80億円の経済効果がもたらされました。

特に躍進の印象に残るのは、以前のお家芸以外のマイナーな競技、個を高め合うチームワークという「団結と絆」の大切さ、女性パワー凄さ、何十年ぶりにメダル獲得するなど今まで見られなかった話題が盛沢山あり、楽しむことができましたが、なかには不可解な判定などもあり、やや残念な思いもあります。

しかし各メダリストがメダルにける執念を燃やし努力したヒューマンストーリーには、その凄さを改めて垣間見ることで感動することができ、お陰さまで気持ちの良い寝不足状態が続きました。ただこれだけの感動を呼ぶスポーツの盛り上がりをおのち、どのように進めて行くかが、今後の課題ではないかと思えます。

最後になりましたが、5日からの地区インターアクトクラブ海外研修には、中野地区委員長、東村地区委員、木村、佐藤、中嶋各委員が同行して頂き、その大任を果たされ大変ご苦労様でした。有難うございました。

また、7日のクラブ奉仕による本年度初の情報集会には、多数の会員のご出席頂き有難うございました。今月の強化月間テーマの会員増強について岡本先輩より話しを聴かせて頂き大変参考となりました。このあと上田（正）奉仕委員長が引き続き卓話の時間で話されますので、宜しくお願いします。





◎ニコニコ箱委員会

中野 秀一 委員長

- ・入会記念日 藤本 和俊 君
- ・入会記念日 岡本 日出土君
- ・入会記念日 中原 毅 君
- ・結婚記念日 高島 登 君
- ・中野さんありがとう 感謝 谷中 清孝 君
- ・楽しい例会、仲間に会える喜び  
奉仕の出来る事に感謝 大西 寛治 君
- ・長女と無事富士山に登って来ました  
大矢さんお世話になりました 感謝 高島 登 君
- ・高出席率維持、会員の皆様に感謝 福富 経昌 君
- ・お盆にご利用いただきました皆様  
ありがとうございました 感謝 大矢 克巳 君
- ・池田先輩お世話になりました 重松さんも感謝 佐藤 多加志君
- ・インターアクト海外研修 中野地区委員長 東村委員長 ご苦労様でした  
すばらしい体験が出来ました 感謝 佐藤 多加志君
- ・インターアクトクラブ 海外研修に参加してきました  
中野委員長 お疲れ様でした 感謝 木村 克己 君
- ・皆様のニコニコに 感謝 中野 秀一 君
- ・インターアクトクラブ台湾海外研修無事事故もなく帰って来ました  
参加頂いたメンバーの皆様有難うございました  
中野委員長お疲れ様でした 東村 正剛 君
- ・インターアクト中野委員長ご苦労様でした 中嶋 啓文 君
- ・白浜・龍神 孫と行って来ました  
大矢さんありがとうございました 感謝 東野 喜次 君

8月のお花

● 今月（8月）のお誕生日花は、夏のまぶしい  
● 太陽の様な黄色花がマリーゴールド、ヒマ  
● ワリに次ぐ夏の花の代名詞。  
● サイドフラワーに涼しさを感じるパンパ  
● ス、アガパンサスでアレンジ致しました。  
● マリーゴールドの花言葉は嫉妬です。



\*\*\*誕生日花\*\*\*

8月 7日生 田川会員 アスター（赤） 変化 変化を好む







©インターアクト委員会

東村 正剛 委員長

# インターアクト海外研修台湾

8月6日～9日





「2012～2013 年度第 2660 地区インターアクト海外研修について」

今年度の海外研修は、8月6日～9日まで3泊4日の行程で台湾へ行って参りました。参加者は、インターアクトクラブの生徒、顧問、提唱クラブのロータリアン他 59名でした。

交流先はD3510 地区、高雄東北RC、高雄女子校、そして老人福祉施設の高雄仁愛之家でした。

今年度の海外研修は、例年通りの奉仕と国際理解を深める活動に、生徒達の自主・自立性を尊重する事と指導力の更なる養成に重点をおきました。自主・自立性を尊重するという点において、今年度はクラブ合同会議に各校顧問と生徒代表にも参加頂き、海外研修プログラムの企画・立案段階から生徒達の要望する老人福祉施設での奉仕内容を盛り込みました。又、指導力の更なる養成という点においては、両国生徒達の「将来の夢、就きたい職業」を自らに問いかけると共に、その内容を英語で発表し意見交換を行う事で、アジアに生きる同世代の若者が両国の特性や文化の違いに気づき、自国を愛し他国を尊重する意識の芽生えと、国際感覚溢れる将来の日本を支える人材創りとなる事を目的としました。

具体的な活動内容として、初日、関西空港にて結団式を行い台湾に向けて出発いたしました。台湾に到着後、台湾の靖国神社と言われている忠烈祠で張り詰めた空気の中行われる衛兵交替式を観覧し、又、故宮博物院にて歴史ある所蔵品を鑑賞しました。

2日目は新幹線にて台湾南部の高雄市へ向かいました。終着駅の高雄駅では生憎の大雨でしたが、高雄女子高生徒達の暖かい出迎えを受け、両国の生徒達同士で昼食とショッピングを楽しみながら懇親を深めました。その後、高雄市指定古跡である武徳殿を訪問し、宮元武蔵を開祖とする二天一流第十一代宗家の陳信寰（ちん・しんかん）先生の真剣による実演をご披露頂きました。歴史ある建物と日本の武道が台湾の地で今も生き永らえている事に、生徒達も日本と台湾の関係の深さに思い至った事と思います。この後、D3510 地区ロバートG主催のウエルカムパーティーに出席をしました。パーティーでは高島Gからの親書を渡し、バナーの交換を行うと共に生徒達の歌を披露しました。会は大いに盛り上がり、生徒達の交流により今後も日本と台湾の末永い友好関係が築けるきっかけが出来ました。3日目は、高雄女子高校を訪問し、今回のメインとなります前述の意見交換会を行いました。その後、台湾で有名な佛教聖地である佛光山へ移動し、昼食には精進料理の招待を頂





きました。そして、前述の老人福祉施設で歌の披露や施設の説明を受け、縦世代間の交流を行うことが出来ました。この日の夕食は D2660 地区から感謝の意を含めたフェアウェルパーティーを開催し、高雄東北 RC を始めとする多くの方々と河内音頭を踊り懇親を深める事が出来ました。

最終日は、台北市へ移動し、解団式の後に日本への帰路につきました。

総じてトラブルも無く、台湾の美味しい食事と現地の暖かいおもてなしに恵まれ、素晴らしい海外研修となりましたが、ご同行頂きました各校顧問の先生方、メンバーの皆様には心から感謝申し上げます。又、日頃からインターアクトの活動にご理解とご支援いただいている大東RCの皆様にも心から御礼申し上げます。

## 第32回大東ロータリークラブ旗争奪少年野球大会優勝旗授与式



◎米山奨学

田川 和見 委員長

中国から来られた米山奨学生の付翠紅（フスイコウ）さんが、ゲストとして訪問され、米山奨学生歓迎会での事など近況報告等をしていただきました。







「クラブ奉仕部門の運営について」

クラブ奉仕委員長 上田正義

本日は、久々の卓話が回ってまいりました。昨年は幹事・一昨年はS A Aと卓話の機会がありませんでしたので、2年ぶりであります。



さて、本題に入りますがクラブ奉仕部門の運営についてですが、クラブ奉仕とは四大奉仕の第一部門である（クラブ奉仕）について、ロータリークラブ定款では（クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員がとるべき行動に関するものである）と記述されております。この文面だけではちょっと分かりにくいので、これを企業組織に例えてみますと、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕は営業を担当する部門であり、クラブ奉仕はその営業部門を支える管理部門に相当すると言えるのではないのでしょうか。企業では営業部門と管理部門がお互いに支え合いながら、企業として最大の成果が得られるように、運営を図って行きますが、ロータリークラブにおいても（クラブ奉仕）部門は同じ様な役割が期待されております。

C L Pの導入で（クラブ奉仕）部門は（クラブ管理・運営）部門とも称されるようになり、当部門の機能がより明確になりました。クラブ奉仕部門に含まれる委員会としては、次のような小委員会があり、クラブの副会長が担当の役員・理事として（クラブ奉仕）を統括しています。

☆職業分類委員会 ☆会員増強委員会 ☆会員選考委員会 ☆ロータリー情報委員会

☆規定委員会 ☆親睦活動委員会 ☆プログラム委員会 ☆会報委員会 ☆雑誌委員会

☆シンギング委員会 ☆ニコニコ箱委員会 ☆出席委員会

これらの小委員会はクラブ運営にとって重要な委員会であります。

特に近年においては、会員増強・親睦友好・広報・出席・研修の各委員会の機能は、クラブ長期計画策定の中で重要な要素になります。また職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・ロータリー財団 米山奨学の各部門の活動とクラブ奉仕の活動、即ち営業部門と管理部門のバランス感覚がこれから必要になるかと思えます。





さて、クラブ奉仕部門運営に最も重要な問題の会員増強について私見を述べさせていただきます。今月は会員増強および拡大月間であります。

当クラブも会員増強を歴代の会長方針に取り入れられていますが、私が入会した年に比べれば会員数も減少しております。最近はアクティブな会員が入会され頼もしく又嬉しく思っておりますがやはり、多くの会員が合い集い・目的を同じくし・親睦を深め・奉仕活動を共に活動できればより素晴らしい大東ロータリークラブができるのではないのでしょうか。

ここで、私個人の提案であります。当クラブも今年45周年を向かえます。この記念すべき年に記念事業の一環といたしまして、会員増強プロジェクトを発足して、全会員が1人紹介・推薦する運動はいかがでしょうか。入会するとかしないとか別にして、お友達リストに載せる事で会員候補者の資料ができ、勧誘しただけでは入会者が増えるかと思えます。目標を大きく掲げ今年中に20名増強はいかがでしょうか。このプロジェクトは予算はいりませんが、会員一人一人の熱意と行動力は必要です。その熱意・行動力をクラブの発展の為に又ロータリー活動を広く社会にアピールする為にお力をお貸し下さい。会員増強プロジェクトの目的はクラブを長期的に如何に発展させ、活性化を図って行くかと云うところにあります。会員の維持と新会員の勧誘を図り、クラブを更に発展させて行くためには、クラブ自体を魅力ある生き生きとしたクラブへと絶えず変えて行く努力が必要です。CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)にあてはまると思えます。CLPの導入を会員一同で考えてはいかがでしょうか。

クラブの発展に繋がるような長期目標を設定する。会員増強プロジェクトでは、3年間で会員を現在の人数の倍にする。会員全員がプロジェクト委員会の委員で、当クラブの会員増強委員会の委員長がリーダーになり、単年度で委員長が変わらず3年間で委員長として委員会を統括していただく事ではいかがでしょうか。これも提案ですが、例会の委員会発表の時間、毎回委員長の発生で(我われ会員は3年間で会員増強44名達成します。)全員が唱和します。会員全員に参加意識を持ってもらう事が大事であると思えます。先ほども述べましたが、此れには(お友達リスト)が非常に重要になります。リストに推薦していただいても3年間で勧誘するぐらい長期的な観点で見ると大事であると思えます。リストが目標人数をオーバーするぐらい全会員が1人紹介・推薦運動をお願いします。

奉仕の理念について、今月号の(ロータリーの友)に記載されておりました記事をご紹介します。







編集長 二神 典子 氏 『ロータリーにNOはない』

先輩会員が、(ロータリーにNO) と言っているのを聞いたことがありますか。ロータリーの中で何かの役職を頼みたい時、奉仕活動を手伝ってもらう時など、頼みごと断られる、(ロータリーにNOはない) という、セリフが飛び出してくることがあります。(モノを頼んでおきなながら、なんて失礼な言い方なんだろう) とか(全く強引な人だ) なんて腹を立てたりしないでください。その人は、あなたを見込んで、あなたの能力を信じて頼んでいるのですから。(自分たちがロータリーに入ったころは、ロータリーにNOはない) と言われて断ることなんかできなかったのに、最近の人たちは平気で断ってくると言っている年配の会員を時々見かけます。クラブ会長や幹事、委員長などの役職に就くと、いろいろな仕事が舞い込んでくるので、そんなことは、やりたくないと思われている方も多いかもかもしれません。せっかくの休みをつぶして奉仕活動に付き合うのは、ごめんだと思われている方も多いかもかもしれません。しかし、これらのことは、あなたに断られたからやめればよいと言う物ではないのです。あなたが断れば、必ず別の誰かがやらなくてはならなくなるのです。そして大抵の場合、それはいつも同じ人に、つまり頼まれごとを断ることの出来ない人に回ってくる事になります。あなたも仕事が忙しいかもしれませんし家族との約束もあるかもしれませんが、その人も同じ様に忙しいことでしょう。

ロータリーで、(忙しい) というのは、仕事を断る理由にはなりません。忙しい人がいっぱいいるからです。(忙しい時間を上手にコントロールして活動の時間を作ることも大切。それも勉強のうち) という言葉も、ロータリーではよく耳にします。うまく断ることができたら、あなたは(良かった) と思うかもしれませんが、実はロータリーでの大きなチャンスを逃してしまっているかもしれません。入会したばかりのころは、ほとんど知った人がいなくて戸惑うことばかりだと思います。誰に聞いたら良いかすらわからないでしょう。でも、共に活動することにより、先輩会員はあなたの事を覚えてくれます。共に活動することにより、あなたのことを仲間だと思ってくれるでしょう。そうなれば、クラブにあなたの居場所が出来ていきます。共に活動すれば、例会の始まる前や終わった後で、先輩達の仕事や趣味の話、さまざまなロータリーの話の聞くことができるようになるでしょう。あなたがクラブでしてみたい活動について話をする機会に恵まれるでしょう。

(NO) と言わずにロータリーの活動をしている人たちは、本当の楽しさを知っているのかもしれませんが。(ロータリーにNOはない) と言っている先輩会員は (NO)





を言わなかったおかげで、何か良い事があった経験の持ち主で、あなたもその経験をしてほしいと願っているかもしれません。ロータリーの事がよくわからない、ロータリーにうまくなじめないとと思っているあなたは（忙しいからできない）という言葉を読み込んで、自ら率先して仕事を引き受けてみてはいかがでしょうか。

この記事の内容が、ロータリーの奉仕理念の中で（入りて学べ、出でて奉仕せよ）とのべられている事と通じるかと思います。

ロータリー決議 23-24 の第1条には

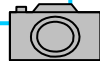
「ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人の為に奉仕したい感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕—（超我の奉仕）の哲学であり、これは（最も奉仕する者、最も多く報いられる）という実践的な論理原則に基づくものである）」

ありがとうございました。



#### コマチコシオリエビ

コマチコシオリエビ  
撮影場所は和歌山県南部の沖合  
水深20mぐらいの根の上です。海藻  
に隠れています。カメラを近づけると  
すぐに隠れてしまい、なかなかうまく  
撮影できません。  
漢字名 小町腰折海老  
廻りの海シダの色に変化する



#### クマノミの卵

クマノミの卵  
間もなく孵化する状態です。  
撮影日 2012年7月1日  
南部沖合 ポイント ショウガセ  
水深15mの根の上で撮影しました。

